



どうみようじ 高殿苑 通信



感謝100周年
邦寿会
since1921

どうみようじ高殿苑

秋祭り

2021年10月20日
～
2021年10月25日



ビール



たこ焼き



ミルクせんべい

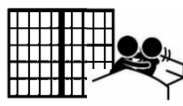


ボーリング



2021年10月20日
～
10月25日にかけて、『どうみようじ高殿苑秋祭り』を開催いたしました。
今年も感染対策を行いながら、たこ焼き・ミルクせんべい・ボーリングなど様々な模擬店を堪能いただきました。
一昨年までは、苑全体で大規模に開催しておりましたが、小規模で開催するようになり、ご入居者の皆様もゆっくりとお過ごしただけるようになりました。
来年はどのようなに開催するかは未定ですが、皆様にご満足いただけるよう、取り組みたいと思います。





秋の紅葉をイメージして大木や木の葉を作りました



お好きな色を手に取り各々楽しそうに作製されていました

11月15日 朝とりのキュウイフルーツはジュースに、苑で採れたさつま芋とスイートポテトを作りました



畠山 芳子様 10月25日
お誕生日おめでとうございます



文責：前川

寒暖差が激しく、体調を崩しがちですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？私達訪問ヘルパーも体調管理、感染対策を行いながら、各ご利用者宅へ訪問させていただいています。

当ヘルパーステーションでは、ご利用者が満足していただけるように、日々の支援の他、年間研修計画に基づき、介護技術やコミュニケーションスキル、接遇・マナー、感染症、認知症、時短調理法等の研修を毎月開催しています。皆様に満足していただけるよう習得した学びを支援に繋げていきます。

文責：浅井

利用者様宅での調理



研修会風景（感染対策要）



思い出出館

第31回

ケアハウス特定

花山 喜久子様

大先輩のライフヒストリーにクローズアップ

今回はケアハウスに入居されている花山喜久子様を紹介いたします。大正15年10月22日に4人兄弟の長女として大阪でお生れになりました。

10代の頃は戦時中で、空襲の火の粉が舞う中を必死で逃げられたそうです。その後、母方のご実家（奈良県）に疎開されました。当時は食べる物もほとんどなかったそうです。

25歳の時にお見合い結婚をされました。手先が器用な花山様は、洋裁店の仕立ての内職をされていました。また、お母さまから教



えていただいた編み物、をはじめ、機械編みもお上手で、お子様達の服は全て手作りされていたそうです。娘様には、「女の子は学問よりも家のことがちゃんとしてくれるように」、そして「愛想よく、きちんと近所の方に挨拶をするように」躾けておられたそうです。

お子様達が育たれた後は、ご近所の方々と編み物をされたり、旅行に行かれ、楽しく過ごされました。娘様はその頃に編んでもらったセーターを、今でも大事に持っておられます。

ご本人のお話では、ご主人がとても旅行好きで、家族でいろんなところに旅行に行かれたそうです。ご主人が亡くなられてから一人になった自分が娘が家からよく連れだしてくれ、「あの子は父親に似たんやな」と嬉しそうに語ってくださいました。

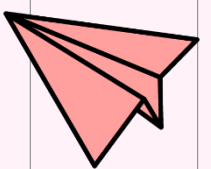


花山様と娘様とお孫様

「いいお子様たちですね」と言うと、気持ちに言葉にする事が苦手なのか、照れ臭そうな笑顔で「うん」と優しくうなづかれました。そんな仕草に親子の絆が伺えました。

今では、お子様や孫様やひ孫様たちが面会に来られることを楽しみにされています。これからもお元気で過ごしていただけるよう精一杯支援してまいります。

聞き取り：加藤



住所：藤井寺市道明寺1-22-19
 (道明寺天神通り商店街内)
 電話番号：072-939-0456
 定休日：木曜日
 営業時間：8：00～17：00

珈琲館 チェリー



道明寺



町探検

「珈琲館チェリー」は、道明寺天神通り商店街に1977年創業以来ずっと、地元の方のコミュニティの場として親しまれてきた喫茶店です。マスターの上田富保さんは、一代でこの喫茶店を47年間切り盛りしてこられました。お店の扉を開くと、昭和の雰囲気漂う店内となっており、アンティーク調の趣ある素敵な空間となっています。お店に掲げられている看板やメニュー表は、当時来てくれていた芸大生さんが書いてくれた思い出の品です。おすすめのメニューは「ビーフカツカレー」です。ルーは小麦粉からスパイスを合わせて作り、3日間煮込みます。カツは注文ごとの手仕込みです。取材に行かせていただいた際に、ビーフカツカレーを頂きました。これだけの手間暇かけて作られたビーフカツカレーは、大変コクがあり、スパイスの香りが際立って、サクサクのカツとも相性抜群でした。このカレーは円広志さんも食され、あの有名な「となりの人間国宝さん」に認定されたり、新聞に掲載されたり、知る人ぞ知る国宝級のカレーです。お店には、当時の芸大生のお子さんたちも来店されており、多世代に渡る憩いの場となっています。

現在はコロナ感染症対策にアルコールの設置や大阪府のチェック等を受けておられ、感染拡大防止に十分な配慮がされています。ぜひ、アンティーク感漂うお店の雰囲気や珈琲、おすすめのビーフカツカレーをご堪能ください。

地域の皆さまへのメッセージ
 地域の方々にとって憩いの場となり、自然と顔なじみの関係ができるような喫茶店を、これからも続けていきたいと思ひます。



同法人のつばみ保育園から 子どもたちが来てくれました

フォトアルバム

練習してきたお遊戯を披露してくれました。その後サツマイモ掘りしました



大きなお芋!



かわいいなありがとう!

施設の庭にできたさつま芋で、各ユニットおやつを作って美味しくいただきました。



今月の専門職
→ セラピスト

専門職の記事はテーマに沿って役立つ情報を各専門職がお届けします。
今回のシリーズのテーマは「セラピスト」です。

テレビや新聞などで「セラピスト」という言葉を耳にすることがあると思います。日本語にすれば「療法士」や「治療師」といった言い方もできます。ただ、医療でいうところの治療とは異なり、薬や外科的手術は行わずに心身の状態を良くするのが目的です。大きく「体に関するセラピスト」と「心に関するセラピスト」に分けることができます。

しかし、どのような仕事を行なっている人たちのことを呼称しているのか、ちょっとわかりづらいです。そこで今回はセラピストについて解説します。

①【医療・リハビリ系セラピスト】

病気やケガ・障がい・高齢により日常生活が不自由になった人に対して、機能訓練やマッサージ、活動しやすい環境作りをおこないます。国家資格を取得した作業療法士、理学療法士、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師などといった職種です。



②【メンタル系セラピスト】

精神的な悩みや不調がある人に対し、心理的アプローチをおこない心の問題を解決します。臨床心理士と国家資格である公認心理士です。



③【ボディ・美容系セラピスト】

さまざまな手技・用具を使いながら、からだの不調や悩みを解決します。カイロや整体、エステサロンを開業する人もいます。



④【リラクゼーション系セラピスト】

さまざまな方法で五感を刺激しながら、からだをリラックスさせて、心の問題を解決します。色彩を活用した心理療法、植物の香りを用いるアロマ、音楽療法といった職種などです。



いかがでしたか？セラピストとして仕事をするためには、専門的な知識や技術が必要です。また、明るいあいさつ、笑顔、優しい話し方などの接し方も「人を癒す治療」となります。

デイサービスや特別養護老人ホームにおいて、私たちはセラピスト（機能訓練指導員）として、個別機能訓練に携わり、ご利用者が日々安心して安全に暮らしていくために全力でサポートしていきます。

出典：セラピストとは？セラピストの種類と資格一覧／セラピストプラス
セラピストの意味は？／キャリアガーデン
セラピストとはどんな仕事？／エン転職

教えて！

どうみょうじん

道明



vol. 1

大根のビール漬け

新コーナー「教えて！道明人」。ここでは、道明寺の残したい出来事、歴史、レシピなど道明寺にまつわるものと道明寺の人「道明人」を紹介するコーナーです。



元道明寺地区長
中山太一さん

元道明寺地区福祉委員
柴田弘子さん



「大根のビール漬け」の美味しさは、以前口にした時から十分知っていました。その素となる大根は、道明寺天満宮の恒例行事「大根炊き」で活躍してきました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、昨年に続き今年も活躍の場が無くなったと聞き「大根にスポットライトを当てたい！」との思いから、今回新コーナーを企画しました！

道明寺地区の皆さんはご存じだと思いますが、育ての親は元地区長・中山太一さんです。綺麗に手入れされた畑にお邪魔しました。大きく立派に育った大根を5本収穫！車に積み込み、今度は福祉委員の柴田さんのお家へ。さっそく調理開始！洗った大根の皮を剥き、スティック状に切ります。桶に大根、残りの材料を入れ、最後にビールを注ぎます。重石を置き、袋をかぶせ、冷暗場所に置けば、後は10日間そのまま！新鮮な大根だと翌日からしっかりと水が出てきます。漬ける時間で味も変わるので、お好みの日数を見つけてください！

中山さん、柴田さん、ご協力をいただき、ありがとうございました！文責：中本

※このコーナーでは、皆様から道明寺にまつわる物・出来事などを紹介して下さる「道明人」を募集しています。自薦他薦を問いません。皆様からのご連絡をお待ちしています！

用意するもの

※お邪魔した時の分量

- ・大木桶
- ・大根5本
- ・塩120g
- ・石灰唐400g
- ・西作200cc
- ・昆布
- ・鷹の爪
- ・ビール350ml 1本



うめばやし あや
梅林 文
介護福祉士

1.6年目

2.ご入居者の状況に対応した

介助が行えた時などです。

3.今までお会いできたご利用の笑顔です。

4.ドラマ鑑賞

5.日々気付かされる事も多く、より良い介護ができるようがんばります。



やまもと まゆみ
山本 真弓
介護福祉士

1.2年目

2.ご入居の介助をさせてい

ただいて喜んで頂いた時。

3.食事レクやおやつレクをした時に「おいしかった」と入居者様の笑顔を見たこと。

4.愛犬との散歩・手芸

5.これからもよろしくお願いします。



かとう ゆうき
加藤 祐樹
介護福祉士

1. 2年目

2. ご入居者の笑顔を見た時。

3. 長寿お祝い会でじょうすくいをして楽しんでいただけたこと。

4. 娘たちと遊んだり買い物に行くこと。

5. これからも楽しく頑張ります。

今年度の長寿お祝い会での
じょうすくいの一場面



職

ケアハウス 特定

員 紹

介

5つの質問に
答えて頂きました。

1. 入職何年ですか？
2. 仕事のやりがいはい？
3. 当苑での一番の思い出
4. 休日の過ごし方や趣味、リフレッシュの方法。自慢できることでも！
5. 最後に一言！

編集後記

今年も残すところあとわずかとなりました。昨年に続き新型コロナウイルスに振り回される一年となりましたが、法人100周年の式典を迎える等、ウイズコロナの時代に向けて一歩踏み出すことができました。皆さまよいお年をお迎えください。



発行人：総合施設長 中本 勝也
発行：総合福祉施設 どうみょうじ高殿苑
〒583-0012 大阪府藤井寺市道明寺3-2-2

TEL:072-936-3515 FAX:072-936-3520

URL: <http://www.houjukai.jp>

発行日：2021年 12月 15日